

PCB含有電気機器の保有に関する調査票

貴事業所で保管・使用されている電気機器（トランス、コンデンサ、家庭用を除く照明用安定器等）について記入してください。

調査にあたっては、電気設備を管理している電気主任技術者に必ずご相談ください。

使用中の電気設備については、接触等により**感電の恐れがあり非常に危険**ですので、調査のために設備に近づかないでください。

調査票の記入にあたっては、別紙「高濃度PCB使用・不使用の判別方法」を参考にしてください。

記入者情報（記入者情報をご記入ください。）

記入内容について問い合わせさせていただくことがありますので、必ず連絡先（記入者氏名、電話番号）を記入してください。

記入年月日	平成 年 月 日 ()		
事業所名			
業種 <small>（該当する業種に○印を付けてください）</small>	A 農業、林業 B 漁業 C 鉱業、採石業、砂利採取業 D 建設業 E 製造業 F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 H 運輸業、郵便業 I 卸売業、小売業 J 金融業、保険業	K 不動産業、物品賃貸業 L 学術研究、専門・技術サービス業 M 宿泊業、飲食サービス業 N 生活関連サービス業、娯楽業 O 教育、学習支援業 P 医療、福祉 Q 複合サービス事業 R サービス業（他に分類されないもの） S 公務（他に分類されるものを除く）	
事業所住所	〒		
記入者氏名		電話番号	- -
E-mail			
調査No.	封筒の宛名ラベル右上に記載の調査No. をご記入ください。		

PCB廃棄物特別措置法に基づく届出の有無

PCB廃棄物特別措置法に基づき、和歌山県に対しPCB含有電気機器の保管状況について届出をされている場合は「あり」に、届出をされていない場合は「なし」に、○印をつけてください。

PCB廃棄物特別措置法の届出の有無	(あり ・ なし)
「あり」の場合、3ページの「3」にお進みください。	「なし」の場合、2ページの「1」にお進みください。

【お問い合わせ窓口】

和歌山県 循環型社会推進課 電話 073 (441) 2692

橋本保健所 電話 0736 (42) 5443

湯浅保健所 電話 0737 (64) 1293

新宮保健所 電話 0735 (21) 9631

岩出保健所 電話 0736 (61) 0022

御坊保健所 電話 0738 (24) 3617

新宮保健所(串本支所) 電話 0735 (72) 0525

海南保健所 電話 073 (483) 8825

田辺保健所 電話 0739 (26) 7934

1. トランス、コンデンサ等の保有の有無

- ① 使用中または使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等を保有していますか。
 ●下の写真に示す電気機器がトランス、コンデンサです。



トランス



コンデンサ

●その他、計器用変成器、リアクトル、放電コイル、電圧調整器、整流器、開閉器、遮断器及び中性点抵抗器はトランス類、避雷器（サージアブソーバー）はコンデンサ類としてください。保有している場合は「あり」に、保有していない場合は「なし」に、○印をつけてください。

トランス、コンデンサ等の有無	（あり・なし）
「あり」の場合、次の「2」にお進みください。	「なし」の場合、4ページの「5」にお進みください。

2. 使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等について

- ① 使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等を保有していますか。
 保有している場合は「あり」に、保有していない場合は「なし」に、○印をつけてください。

使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等の有無	（あり・なし）
「あり」の場合、次の②にお進みください。	「なし」の場合、3ページの「3」にお進みください。

- ② 使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等に高濃度PCBは使用されていますか。
 別紙1「トランス・コンデンサの高濃度PCB使用・不使用の判別方法」により判別してください。
 各機器の製造年、型式情報から高濃度PCBが使用されていると判別された機器の台数を「あり」欄に記入してください。
 高濃度PCBが使用されていないと判別された機器の台数を「なし」欄に記入してください。
 高濃度PCBの使用・不使用が確認できない機器については「不明」欄に台数を記入してください。

高濃度PCBの使用	機器の種類	台数
あり	トランス類	台
	コンデンサ類	台
なし	トランス類	台
	コンデンサ類	台
不明	トランス類	台
	コンデンサ類	台

3ページの「3」にお進みください。

3ページの「3」に使用中のトランス、コンデンサ等の情報をご記入ください。

4ページの「5」に安定器の情報をご記入ください。

3. 使用中のトランス、コンデンサ等について

- ① 使用中のトランス、コンデンサ等を保有していますか。
 保有している場合は「あり」に、保有していない場合は「なし」に、○印をつけてください。

使用中のトランス、コンデンサ等の有無	(あり ・ なし)
「あり」の場合、次の②にお進みください。	「なし」の場合、「4」にお進みください。



- ② PCB廃棄物特別措置法に基づく届出の有無

使用中のトランス、コンデンサについて、和歌山県に対し PCB 含有電気機器の保管状況について届出をされている場合は「あり」に、届出をされていない場合は「なし」に、○印をつけてください。

PCB廃棄物特別措置法の届出の有無	(あり ・ なし)
「なし」の場合、③にお進みください。	「あり」の場合、「4」にお進みください。

以下の「③」の項目は、使用中の機器に近づくと危険ですので、既に作成された書類により確認できる範囲でお答えください。



- ③ 使用中のトランス、コンデンサ等に高濃度 PCB は使用されていますか。

別紙「トランス・コンデンサの高濃度 PCB 使用・不使用の判別方法」により判別してください。

各機器の製造年、型式情報から高濃度 PCB が使用されていると判別された機器の台数を「あり」欄に記入してください。

高濃度 PCB が使用されていないと判別された機器の台数を「なし」欄に記入してください。

高濃度 PCB の使用・不使用が確認できない機器については「不明」欄に台数を記入してください。

高濃度 PCB の使用	機器の種類	台数
あり	トランス類	台
	コンデンサ類	台
なし	トランス類	台
	コンデンサ類	台
不明	トランス類	台
	コンデンサ類	台

「4」にお進みください。



4. 低濃度 PCB について

(低濃度 PCB について情報を把握されている場合は御回答ください。把握されていない場合は「5」にお進みください。)

上記2と3については、「高濃度の PCB が使用されているか否か」についての調査でしたが、高濃度 PCB ではない機器のうち、低濃度の PCB を含む機器が存在する可能性があります。

保有しているトランス、コンデンサ等に低濃度 PCB が含まれていることを把握している場合は、下記に種類や台数を記入してください。

(記入例1)：和歌山県に対し低濃度 PCB 含有電気機器の保管状況について届出済み

(記入例2)：使用中のトランス2台が低濃度 PCB 含有機器 (PCB濃度：1.5mg/kg、3.1mg/kg)

4ページの「5」にお進みください。



5. 使用を終えて保管している安定器について

- 安定器は、照明器具の裏側に設置され、電灯のちらつきを安定させる装置のことで、蛍光灯安定器、ナトリウム灯安定器、水銀灯安定器などがあります。下の写真に示す電気機器が安定器です。



- ① 使用を終えて保管している PCB 使用安定器は何台（又は何 kg）ありますか。
 PCB 含有の有無が不明な場合には、別紙 2「安定器の PCB 使用・不使用の判別方法」により判別してください。
 PCB 使用安定器を保管していない場合は、「0」（ゼロ）を記入してください。

保管中の「PCBが使用された安定器」	台数又は重量
	台 ・ kg

「6」にお進みください。



6. PCBが含まれている安定器の使用について

- 業務用・施設用の照明器具を使用している場合で、建物を建築した時期が昭和52年（1977年）3月以前の場合は、照明器具の付属品である安定器に PCB が含まれている可能性があります。

- ① 事業所の建物を建築した時期は、昭和52年（1977年）3月以前ですか。

事業所の建物を建築した時期は 昭和52年（1977年）3月以前である。	（ はい ・ いいえ ）
「はい」の場合、次の②にお進みください。	「いいえ」の場合、設問終了です。



- ② PCB が含まれている安定器について、使用中のものがありますか。
 PCB 含有の有無が不明な場合には、別紙 2「安定器の PCB 使用・不使用の判別方法」により判別してください。
 確認できない場合には、「不明」を選択してください。

PCB が含まれている安定器を使用している。	（ はい ・ いいえ ・ 不明 ）
設問終了です。	

調査終了です。ご協力ありがとうございました。

調査票のみをご返送ください。

ご送付いただいた調査票は返却いたしません。

《 別紙 1 》

トランス・コンデンサの高濃度PCB使用・不使用の判別方法

使用中の電気設備については、接触等により感電の恐れがあり非常に危険ですので、調査のために設備に近づかないでください。

使用中の電気設備については、お手元にある書類により確認できる範囲で調査してください。

また、調査にあたっては、貴社の電気設備を管理している電気主任技術者等に必ずご相談ください。

●下の写真に示す電気機器がトランス、コンデンサの一例です。



トランス



コンデンサ

- 「トランス、コンデンサが高濃度のPCBを使用しているか否か」については、お手元にある書類をもとに機器の製造年、型式が確認できる場合、次頁の「[トランス・コンデンサ判別リスト](#)」で判別してください。
- 国内メーカーで昭和27年（1952年）以前及び昭和48年（1973年）以降に製造された機器については、高濃度のPCBを使用した機器はありません。



※この製造年別の判別は外国製など一部の機器については該当しない場合があります。

本別紙に記載した判別方法が分からない場合は、下記までお問い合わせください。

○和歌山県循環型社会推進課（電話番号：073-441-2692）

※ PCBの使用について、明確に判別できなかった場合は、『不明』としてください。

【トランス・コンデンサ判別リスト】

機器銘板に記載した表示記号等について、ご不明な点がございましたら、機器メーカーにお問い合わせください。なお、本表に記載していない機器メーカーも、高濃度のPCBを使用した機器を製造した可能性がありますので、本表に記載していない機器メーカーについては、その機器メーカーにお問い合わせください。

Oトランス(変圧器)

機器メーカー名		表示記号等(下記の表示があればPCB使用機器)	
機器製造時のメーカー名 (銘板記載内容)	現在のメーカー名: 問い合わせ先		
㈱愛知電機製作所	愛知電機㈱	0568-35-1121	変圧器不燃性油(1965年以前製造の物)、不燃油変圧器(1966年以降製造の物)、冷却方式LMAN(1966年以降製造の物)
富士電機製造㈱	富士電機㈱	0120-24-9194	富士不燃性合成絶縁油入、富士シンクロー油入、不燃性油入、カネクロール油入
㈱日立製作所	㈱日立製作所	0294-55-1130	J(型式番号中に「J」が含まれるもの)
北陸電機製造㈱	北陸電機製造㈱	076-475-1124 076-475-1138	不燃性油入、不燃性絶縁油入、カネクロール油入、富士シンクロー油入、不燃性合成絶縁油入変圧器
㈱明電舎	㈱明電舎	055-929-5601	型式中の1群に「A」の文字が含まれるもの [型式例]NITAX-MA(1群)-(2群)、NITAX、NIKAX、NIRSAX、NITSAX、NITA、NIRAX、NIRGAX、NIRSAX、NORAX、NORSAXY、NOTAX、NORAXY、NIFA、NIFAX、NILAX等
三菱電機㈱	三菱電機㈱	0791-46-2384	不燃性油入
日新電機㈱	日新電機㈱	075-864-8913	不燃油入、AF式
大阪変圧器㈱	㈱タイヘン	06-6390-5513	不燃油入、不燃油使用
㈱高岳製作所	㈱高岳製作所	03-6371-5430	U(型式番号中に「U」が含まれるもの、ただし「UM」の記載品は除く)、不燃性油入
東光電氣㈱	東光電氣㈱	03-3214-5287	不燃性油入
東京芝浦電氣㈱	㈱東芝	03-3457-4117	「型式=○○○-□□□」と表示し、□□□を型と呼ぶ。□□□には数字あるいは記号が入る。 ・不燃性絶縁油入 ・型がSで始まるもの 表示例: SOO-□□□ (ただしSで始まるもの及び型式SH-5~20を除く) ・型がTで始まるもの 表示例: OOO-S□□ (ただしHCTR-SO、HCR-SOは除く) ・L(冷却方式がLで始まるもの)
中国電機製造㈱	中国電機製造㈱	050-5524-1356	不燃性油入
㈱西島電機製作所	㈱西島電機製作所	077-562-0891	不燃性油入

Oコンデンサ

㈱日立製作所	㈱日立製作所	0294-55-1130	J(型式番号中に「J」が含まれるもの)、TPB
日立コンデンサ㈱	日立エーアイン㈱	0285-74-1231	DF CAPACITOR、DF式コンデンサ、表示が「AD」で始まるもの
マルコン電子㈱	ケミコン山形㈱	0238-84-2134	表示にDFコンデンサ、シバノール入、不燃性油入、NON-INFLAMMABLE LIQUIDと示されているもの。 または型式がPFCD~、D~、~AK~、CD~、SDAB~、~AD~、~NLD~、SDB~、~AST~、MCD~、SDR~、SRT-AINR、NCD~、FCDE~、SRTR~、FOD~、~FCD~、SR~、SSD~、~SDS~、~ED~、NHD~、~EDS~、~SD~、~A~(一部の製品に該当)、~EDF~、SP~で示されているもの。(ただし~には英文字や数字が組み合わされます。)
松下電器産業㈱	ハソニック(株)テハソ社	0763-33-5510	AF式
三菱電機㈱	三菱電機(株)	03-3218-6820	KL-1、KL-2、KL-3、KUF、KAF、KBF、KEF、KUP、KAP、KBP、KEP、KTP、KAL、KGL、不燃性油入
日本コデン工業㈱	ニチコン(株)	075-241-5316	SPF、TPF、TPA、TPB、TPE、SAD、SAT、HPP、SF、TCS、TCB、AIB、TES、TEB、SFAI、TPFI、TPEI、DF式
㈱関西二井製作所	日新電機㈱	075-864-8913	AF式、AFP式、不燃性油含浸、三塩化ビフェニール含浸、五塩化ビフェニール含浸
日新電機㈱	㈱指月電機製作所	0120-888-453	THK、LV-1、SAK、PPA、PL、DF、DF式、不燃性油入、LOWVAC CAPACITOR、または型式記号がAK、AL、BK、BL、CK、CL、DK、DL、FK、FL、HF、T、HTG、KK、KL、KTD、KTM、KTG、KTT、KTU、P、RAK、RAS、RDF、RMO、RWO、RZO、SAK、SAS、STD、STM、STQ、STT、STU、THK、THS、Z、A、ZH、ZJで始まるもの(ただし、PF、PHF、PPM、PKP、POMPで始まるものは除く)
㈱指月電機製作所	㈱東芝	03-3457-4117	「型式=○○○-□□□」と表示し、○○○を型、□□□を式と呼ぶ。□□□には数字あるいは記号が入る。 ・型がSで始まるもの 表示例: SOO-□□□ ・不燃性絶縁油入 ・シバノール(シバノールの文字があれば全てPCB入り) ・PFCD、OD、不燃性油入
東京芝浦電氣㈱	中国電機製造㈱	050-5524-1356	不燃性油入
中国電機製造㈱	問合せ先無し	問合せ先無し	不燃油、不燃性油、油入D式、不燃性絶縁油含浸式、不燃油絶縁式、塩化ビフェニール式、不燃性絶縁油式、または型式記号がA、B、C、D、E、Fで始まるもの
㈱帝国コデン製作所	(廃業)	03-3286-3306	不燃性油、不燃性、AF式不燃性油入、型式が「F」、「FB」で始まるもの
古河電氣工業㈱	トーエイ工業㈱	0467-47-8411	型式が「DF」、「PCJ」で始まるもの
東永電機工業㈱	日通エレクトロニクス㈱	026-246-6351	お問合せ願います
日本通信工業㈱ NTK			

【PCB使用機器を製造していない機器メーカー(例)の問い合わせ先リスト】

北芝電機㈱	03-3495-7130	東北電機製造㈱	022-364-2163	川崎電氣㈱	0238-50-0233	㈱戸上電機製作所	0120-25-7867
㈱キューヘン	0940-34-3212	㈱日立産機システム	0254-46-5535	㈱三菱社製作所	03-3781-8129	日本ガイシ㈱	052-872-8559
四変子ツク㈱	0877-33-2727	松下産業情報機器㈱	0561-54-9314	㈱三社電機製作所	06-6321-0361	光商工業	03-3573-1360
㈱トーヘン	03-3732-6311						

安定器のPCB使用・不使用の判別方法

- 下の写真に示す電気機器が安定器の一例です。



- 「安定器がPCBを使用しているか否か」については、銘板情報又はお手元にある書類をもとにメーカー、製造年、型式が確認できる場合、次頁の「安定器メーカー問合せ先リスト」に記載のメーカーにお問い合わせください。
- 国内メーカーで昭和31年（1956年）以前及び昭和48年（1973年）以降に製造された安定器については、PCBを使用した安定器はありません。



※この製造年別の判別は外国製など一部の機器については該当しない場合があります。

- 建物については、昭和52年（1977年）3月までPCB含有安定器が使用された可能性があります。

本別紙に記載した判別方法が分からない場合は、下記までお問い合わせください。

○和歌山県 循環型社会推進課（電話番号：073-441-2692）

※ PCBの使用について、明確に判別できなかった場合は、『不明』としてください。

【安定器メーカー問合せ先リスト】

2013/5/27 現在

	会社名	問合せ先	電話番号
1	岩崎電気株 http://www.iwasaki.co.jp/	CS センター	048-554-1124
2	(株)梅電社(スター) http://www.umedensha.co.jp/	大阪	06-6333-0004
		東京	03-3944-1651
3	NECライティング株 http://www.nelt.co.jp/	お客様相談室	0120-52-3205
4	オーデリック株 http://www.odelic.co.jp/	カスタマーサービス	03-3332-1123
5	(株)共進電機製作所		06-6309-2151
6	星和電機株 http://www.seiwa.co.jp/	品質保証部	0774-55-9318
7	大光電機株 http://www.lighting-daiko.co.jp/	品質保証部 CS センター	0729-65-3427
8	ダイヘン電設機器株ヘルメス機器工場 (旧:ヘルメス電機株) http://www.shihen.co.jp/	四変テック株 電子機器事業部 品質管理部 (ヘルメス電機、ダイヘンヘルメス事業部が 製造した製品の対応)	0877-33-2323
9	東芝ライテック株 http://www.tlt.co.jp/tlt/contact/pcb/pcb.htm	器具事業部 施設・屋外照明部 施設商品担当	046-862-2092
10	(株)GSユアサ(旧:日本電池) http://www.gs-yuasa.com.gyp/jp/	お客様相談室	0120-43-1211
11	(株)光電器製作所		06-6962-2681
12	日立アプライアンス株(旧:日立照明株) http://www.hitachi-ap.co.jp	各営業所	
		東北 TEL:(022)283-7117 関西 TEL:(06)6448-6321	
		茨城 TEL:(029)231-7717 中国 TEL:(082)233-4381	
		首都圏 TEL:(03)3506-1455 九州 TEL:(092)281-3737	
		中部 TEL:(052)884-5831	
13	藤井電機工業株		0879-82-1403
14	扶桑電機工業株		03-3474-1200
15	パナソニック株 (旧:松下電器産業株、旧:松下電工) http://panasonic.co.jp/eco/pcb/	パナソニック株 お客様相談センタ ー	0120-878-365
16	パナソニック株(旧:三洋電機) http://panasonic.co.jp/sanyo/environment/jp/	パナソニック株 お客様相談センタ ー	0120-878-365
17	三菱電機照明株 http://www.mitsubishielectric.co.jp/group/mlf	品質保証部サービス課	0467-41-2773
18	山田照明株	技術部	03-3253-5159
19	ヤマト電気株		06-6757-0821
20	(株)リード		0485-88-6465

※上記内容は連絡無しに変更される場合がありますが、その際はご容赦ください。